

北区議会自由民主党議員団

北区自民だより

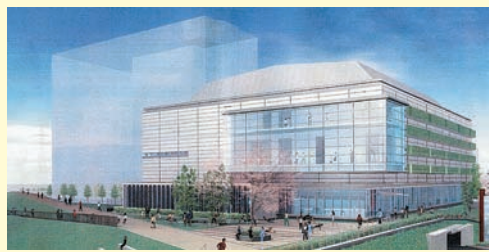
北区議会報告 平成24年12月(号外)

永沼かつゆき 区議会報告

仮称 赤羽体育館の新築計画

当初の予定では平成23年度中に完成の予定でしたが、土壌汚染の問題があり東京都と交渉してきました。

今年度末には建築工事に着工、平成27年7月以降に開設の予定です。地域の方々のご意見、ご要望をしっかりと受け止めていただき、10月以降に住民説明会、工事着工後に工事説明会が開催されます。適時、地域の方々に報告することでした。



なでしこ小学校の新築について

平成24年7月24日に志茂町連合会の方々とは花川区長に要望書を提出し、決算特別委員会でも質問いたし

ました。なでしこ小学校は志茂小学校と第二岩淵小学校が統一してできましたが、校舎建設年度は昭和32年と古く、子供たちが安心して、のびのびと学び、生活するために是非新しい校舎が必要ではないかと質問。北区の小中学校の計画的、効率的な更新を進めるため検討組織を立ち上げて検討を進めており、その中で改築の優先度を考える上で建築年度、老朽度が一つの尺度であるとのことでした。

来年もぜひ地区花火会の継続を

10月20日に荒川で北区花火会が盛大に開催されました。今回は花火3018発、約1時間の打ち上げでしたが大変感動的でした。今年予算特別委員会で「北区も協力すべきである」と質問し、500万円の補助金がいただくことができました。今後、北区のイメージアップ、また地域活性化のため継続して開催されるよう、ぜ



永沼かつゆき

東京都北区出身、43歳、第二岩淵小学校(現在なでしこ小学校)、赤羽中学校(現在赤羽岩淵中学校)卒、明海大学歯学博士、明海大学非常勤講師、東京都北歯科医師会公衆衛生委員、東京都歯科医師連盟参与、同北支部顧問、倫理法人会幹事、ながぬま歯科医院院長、2012年北区議会区民生活委員会委員、防災対策特別委員会委員、健康づくり推進協議会委員。

ひ皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

高齢者あんしんセンター

単身高齢者の増加や地域社会の希薄化に対応するため、高齢者あんしんセンターを中心に町会・自治会等の関係機関が連携し、見守りや支えあいの取り組みを推進することで、見守り支えあい事業(おたがいさまネットワーク事業)の充実を図り、高齢者あんしんセンターに見守りコーディネーターを配置し、民生委員やおたがいさまネットワーク協力団体等との連携などのコーディネート機能を強化し、より一層の見守り充実を図っています。

お困りのことなどがございましたら下記までお問い合わせください。

高齢福祉課 電話(3908)1158

①赤羽、②みずべの苑 高齢者あんしんセンター

①住 所：北区赤羽南1-13-1
赤羽会館6階

TEL：3903-4167
FAX：3903-4257

②住 所：北区志茂3-6-13

TEL：5941-6722
FAX：5941-6723



インフルエンザ予防接種

高齢者の健康増進を図るため、高齢者インフルエンザ予防接種の費用が無料になります(接種期間は25年1月31日まで)。対象年齢を75歳以上から72歳(昭和16年3月31日以前に生まれた方)以上に引き下げて接種の促進を図ります。(65歳以上72歳未満の方の費用負担は2200円となります)。詳しくは下記までお問い合わせください。

・赤羽健康相談係 (3903) 6481

4種混合ワクチン接種開始

11月1日から4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)ワクチンの接種(費用は無料です)を開始しています。

対象は、これまでに3種混合ワクチンと生ポリオワクチン、単独の不活化ポリオワクチンを一度も接種してない生後3か月以上90か月(7歳6か月)未満の方、すでに3種混合ワクチン、または生ポリオワクチン、不活化ポリオワクチンのいずれかを1回以上接種している方は、原則として接種を継続してください。

ご不明な点などございましたら下記までお問い合わせください。

・健康いきがい課健康増進係 (3908) 9016
・赤羽健康相談係 (3903) 6481

保育所待機児童の解消へ

保育所の待機児童解消については、遊休施設を活用し、低年齢児対象の公立認可保育園の緊急整備などを行った結果、平成24年4月には待機児童数が33名になり、待機児童がいる区では最も少なくなっています。

また、平成25年4月には西ヶ原南保育園(北区西ヶ原4の51の28)が新設(ゼロ歳児9名、1～5歳児各18名、計99名)、平成26年4月には(仮称)北赤羽駅前保育園(北区浮間1の1)が新設(同)、王子本町保育園(北区王子本町1の3の3の101)が移設に伴う定員増(58名→99名、歳児内訳は同じ)を予定しています。

今後、保育所の待機児童を解消し保育需要の増加や保護者のニーズの変化に対応するため、保育所の定員増や多様な保育サービスの充実を進め、子育てしやすい環境の整備を図ることになっています。



(西ヶ原南保育園の完成予想図)